



笑顔いっぱい かがやく入谷っ子

学びに向かう素晴らしい姿

子供たちが、学びに集中しながら、試行錯誤を繰り返す素敵な姿に出会いました。3年生の理科「豆電球」の学習の一場面です。スイッチを作って、一つの回路にして豆電球に光をつけるという学習です。回路ができていのに、豆電球に電気がつかないので、作ったスイッチをはずし、再度組み立てていましたが、豆電球に光がつかえません。そのことに対し、「電池がないんじゃないかな。」と言って、自分の電池を困っている友達に貸して、電池を入れ替えて電気がつくかどうかを調べ始めました。それでも、豆電球はつかず、2個とも電池が切れているのではないかと2人で話していました。その後、自分が作った回路に電池を再度戻して、調べてみると、豆電球はぴかっとつく…。電池が切れていたわけではないことに気づき、「なんでなんだろう。」と2人で考え、再度、回路を見直していました。「あれ。導線が切れてる！」と友達が気付きました。2人で導線が切れていることを確認し、新しいものに変えようと動き始めました。導線を変えてスイッチを入れてみると…。ぴかっと豆電球が光りました。2人の「やった！」というきらりとした表情に、こちらまで嬉しくなりました。

何度も何度も考え、その原因になっているだろうと思うことを考え、いろいろと試行錯誤し、考えた原因を一つ一つつぶしていきながら、解決に導いた2人の意欲的な姿が素晴らしいと思いました。どこかが繋がっていなければ電気はつかないという学

習のポイントについて、体験的に学べたことは、知識としてしっかりと身に付いたことと思います。また学びを進める上で大切な、粘り強く取り組むことや試行錯誤し思考するということが、達成感と共に一人一人の中に喜びとして培われたのではないかと思います。

児童会総会に向けて

明日8日(火)に、児童会総会が行われます。児童会総会は、来年度、児童会として入谷小学校を引っ張っていこうと考えている人たちが、自分の考えを伝え、承認をしてもらうこと、児童会役員として学校をまとめてきた6年生へ感謝するとともに、6年生からもどんな思いで児童会活動を行ってきたのか思いを伝えてくれる場となります。

当日、私は出張が入っているため、児童会総会に参加できません。そこで、子供たちの練習する様子を事前に見に行かせてもらいました。児童会候補の人たち、そして6年生の児童会役員の人たちが、自分の思いを心から語っていました。それぞれが本当に素晴らしく、感動しました。どこかで保護者の皆様にも子供たちの熱い思いを届けることができればと思っています。

児童会役員の6年生が、児童会候補の人たちに、礼の仕方も含め、ここをよくしたらもっとよくなるという点を見つけて、一つ一つ丁寧にアドバイスしている姿も素晴らしいものでした。良き伝統を引き継ぎ、入谷小学校全員で、よりよい学校を創ってほしいと心から思いました。